社会貢献活動(地域ボランティア活動)の実施報告

(一社) 長野林業土木協会

活動内容 森林浴発祥の地、赤沢自然休養林内の遊歩道整備

1 実施年月日 : 令和3年4月20日(火)

2 実施場所 : 長野県木曽郡上松町小川入国有林

木曽森林管理署管内 赤沢自然休養林

3 参加会員数 : 会員企業 13社 25人

木曽森林管理署 3人 延べ28人

4 活動内容

木曽森林管理署は、長野県南西部の国有林、約58千haを管理経営していますが、中でも、全国で初めて指定された赤沢自然休養林(面積728ha)は、樹齢300年以上の木曽ヒノキを主体とした木曽五木 (ヒノキ、サワラ、ネズコ、ヒバ、コウヤマキ)が自生しており、現在まで保護されています。 この赤沢自然休養林は、森林浴発祥の地として知られ、今も片道1.1kmの

この赤沢自然休養林は、森林浴発祥の地として知られ、今も片道1.1kmの森林鉄道が運行されており、トロッコ列車に乗車することができます。また、森林鉄道記念館や森林資料館、セラピー体験館のほか、全長20.1kmの遊歩道等が整備され、多くの観光客が訪れています。

今回は、4月29日の開園前に、森林管理署と協力して、老朽化した遊歩道の手すり及び歩道の敷板を撤去し、新しく設置しました。

当協会の木曽支部は、木曽森林管理署管内で、毎年、ボランティア活動を行っており、今年で12回目となりますが、今後とも継続していく考えです。

活動写真



作業前のミーティング



歩道の敷板の撤去作業



歩道の敷板の設置作業



歩道の手すりの設置作業